

8月11日：VN インデックスは反発（VN-Index +0.95%）

- Black Spade 社の臨時株主総会でビンファストとの合併が承認され、ビンファストが8月15日に米 Nasdaq に上場する見通しであることから、ビンググループ（VIC、+6.9%）がストップ高で始まり VN インデックスも高く始まった。
- 半面、市場全体に利益確定の動きが広がり、VN インデックスは下落に転じた。
- しかし、後場には市場が割安水準とみた投資家により、力強い底値買いの圧力が台頭した。
- 大型株を中心とした買いは市場全体に波及し、VN インデックスはこの日の高値で引けた。
- 232 銘柄が上昇、226 銘柄が下落、67 銘柄は変わらずと、全体では拮抗した。
- 流動性は増加し、売買代金は 21.2 兆ドンに達した。

VN-30 指数も反発（VN30 +1.19%）

- 大型株で構成する VN30 指数は 18 銘柄が上昇、9 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずだった。
- ベトコムバンク（VCB、+2.1%）、サコムバンク（STB、+4.3%）、マサンググループ（MSN、+1.8%）などの上昇が目立ち、モバイルワールド（MWG、+2.5%）、ビンコムリテール（VRE、+2.3%）などは後場に反転した。
- 半面、ベトナム・ラバーグループ（GVR、-1.6%）、ペトロベトナム・パワー（POW、-1.6%）などはさえなかった。

セクター・個別株の動き

- ダット・フォン・グループ（DPG、+4.5%）は 1.1 兆ドン相当のインフラプロジェクトを落札したことで買われた。

- ホアセン・グループ（HSG、+5.6%）やナムキム鉄鋼（NKG、+2.6%）は、米商務省がベトナムの鋼管が反ダンピング課税を回避しないと結論付け、追加の関税の恐れがないことから急騰した。
- 外国人投資家はホーチミン市場で 595 億ドンを売り越した。ビンホームズ（VHM、+0.5%）、SSI 証券（SSI、+0.2%）、HCM 証券（HCM、-1.2%）、VN ダイレクト証券（VND、-0.2%）などの売りが多かった。半面、ホアファットグループ（HPG、+1.3%）、サコムバンク（STB、+4.3%）などは大きく買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。